

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日	令和 5 年 10 月 12 日
時 間	9 時 00 分 ~ 11 時 00 分
場 所	北上本店営業所

検
印
非公開

営業所名 北上本店営業所 北上さくら営業所 矢巾営業所

非公開

【一般的な指導事項】

- ① 事業用自動車を運転する心構え
- ② 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③ 事業用自動車の構造上の特性
- ④ 乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤ 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥ 主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧ 運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩ 健康管理の重要性
- ⑪ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬ ⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ⑭ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

- ※ 主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- 1 運転基準図・経路調査の活用
- ① 運転基準図を生かそう
 - ② 経路調査の結果を踏まえ、事前に危険を察知する。
- 2 運転技術研修
- ① 想像力を高めて運転する。
 - ② 坂道等での安全操作を確かめる。
- 3 日常運転の注意点
- ① 毎日運転する「慣れ」による油断を防ぐ
 - ② 注意する点があれば報告する。
- 4 事故事例またはヒヤリ・ハット例の活用
- ① 事故事例から危険を学ぶ
 - ② ヒヤリ・ハット体験を活かそう
- 5 インフルエンザ等感染症対策の重要性（感染対策の基礎知識）
- ① 感染対策の原則
感染成立の3要因（病原体を）
 - ・ 持ち込まない
 - ・ 持ち出さない
 - ・ 拡げないが基本です
 - ② 正しい手指消毒
 - ③ 正しい手洗い ・液体せっけん流水による手洗い
 - ④ 咳エチケット ・マスクの着用 ・ハンカチ等で口や鼻を覆う ・こまめなうがいや手洗い

裏面へ

※ 9月の重点管理（交通パートナーに配慮した運転を心がけよう）

● 高齢者を保護する運転を指導する

指導 高齢者は身体機能の衰えや判断力の低下により、安全な行動がとれないことがある。高齢歩行者や高齢運転者を保護する運転を徹底させよう。

● ルールを守らない他者との事故を防ぐ

・ 一時停止を無視する車や、飛び出す歩行者など、危険な行動をとる他者がいることを頭に入れ、余裕を持った運転を呼び掛ける。

● 「ながらスマホ」を絶対にさせない

内容 運転中の「ながらスマホ」は事故に直結する危険な行為。スマホ等はカバンにしまい、使用の際は安全な場所に停止することを徹底させる。

氏名	記名又は印	氏名	記名又は印	備考
----	-------	----	-------	----

非公開

※この教育記録は営業所で3年間保存すること。